

平成24年度税制改正に関する陳情

日時：平成23年11月14日（月）

谷口町村会長（大紀町長）は、鈴木市長会副会長（伊勢市長）とともに、東京の国会議員会館を訪れ、三重県選出の国会議員に対し、要請活動を行った。



要請内容は、自動車取得税と自動車重量税の廃止の動きに対し、地方の財源が減少し、住民サービスの低下が懸念されることから、現行の地方税財源の堅持を求めるとともに、厚生労働大臣から地方六団体へ示された子どもに関する手当制度に係る地方負担案について、これの反対を訴えるものである。

いずれも、地方財源として相応のものであることから、三重県選出の国会議員には、市町の廃止反対要望については理解が得られた。

特に自動車2税については、党内、国会議員間においても賛否両論の中で議論されており、容易に両税が廃止されることは難しいのではないかというような意見も得られた。

なお当日、直接面談できた国会議員は、民主党 高橋千秋議員、森本哲生議員、金森 正議員、藤田大助議員、自民党の三ツ矢議員の5名であった。

（注）当日提出した自動車取得税等に関する要望書は三重県町村会名、子どもに関する手当制度に関する要望書は、市長会、町村会の連名において提出している。